

令和6年度 第2回美瑛町図書館協議会会議録

日 時 令和7年3月28日（金）午後3時～午後3時35分
場 所 美瑛町図書館 会議室
出席委員 飯田博志会長、小北千津子副会長、
米津理臣委員、鈴木眞美委員、荒明千春委員、小寺利典委員
事務局 山上館長、得能次長、高橋図書係長

○次 第

1. 開会
2. 町民憲章朗唱
3. 会長挨拶
4. 議題
 - (1) 利用状況等について
 - (2) 令和6年度事業実績について
 - (3) 令和7年度予算（案）について
 - (4) その他

4. 議題

- (1) 利用状況等について

会 長： 利用状況等について事務局より報告願います。

事務局： 資料をもって説明。

質問なし。

- (2) 令和6年度事業実績について

会 長： 令和6年度事業実績について事務局より報告願います。

事務局： 資料をもって説明。

委員A： 子どもの読書活動応援事業について、1冊読了後に贈呈する本はどのように決まるのか。

事務局： 年度当初、司書と協議し本を選定して、学齢ごとに一覧表にしている。達成者は、一覧表から選んで頂き、その本を贈呈している。

委員A： どんな本が一番選ばれるか。

事務局： 多種類の本が対象となるため、贈呈数が突出してはいないかと思う。また達成者は、都度贈呈されるので、子どもによっては数冊もらう子もいる。このため自然と平均化される。

委員A： 中学生まで、1年に1冊ではないのか

事務局： 何冊でももらえる。北海道の国語の先生がおすすめる「北海道青少年のための200冊」のリストから5冊、残りは当館でお薦めする本から選んでいる。

委員A 学校支援事業の各小中学校への団体貸出の本はどのような本か。

事務局： 司書が本を多数選び、貸出し、その本をさらに学校でこどもが借りて読んでもらう仕組み。学校によっては事前にリクエストがあり、そのリクエストに従って司書が本を選定していく。

委員A こどもの日スペシャルの司書体験はどんな方が体験したのか。

事務局： 幼稚園から小学生が体験された。

(3) 令和7年度予算(案)について

会長： 令和7年度予算(案)について事務局より説明願います。

事務局： 資料をもって説明。

委員A： 図書購入事業について、来年度、購入する本は決まっているのか

事務局： 現在は未定。新刊案内が毎週届くので、その資料を基に、毎週発注している。

(4) その他

会長： その他について事務局より説明願います。

事務局： 現委員の任期は、本協議会まで。年度開始したら新体制の令和7年度第1回の会議を開催するので、よろしく願う。

委員B： お話会について、大人でも参加できる旨、広報等で周知願いたい。

事務局： 広報の中にも記載してあるが、より強調できる何かがあるか検討する。

5. 閉会

午後3時35分 閉会